

「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

横浜市 地域セミナー 報告書

2018（平成30）年5月18日（金）に、「スポーツ庁 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」横浜市地域セミナーが開催されました。当日は、横浜市のオリンピック・パラリンピック教育推進校の先生方21名（小学校14名、中学校4名、高等学校2名、特別支援学校1名）にご来場いただき、下記の要領で盛会の裡に終了いたしました。

【開催概要】

日時：2018（平成30）年5月18日（金）15時00分～16時45分

会場：横浜市教育委員会南部学校教育事務所

主催：横浜市教育委員会、早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター

参加者：21名

プログラム：

15:00～15:10 開会の挨拶

横浜市教育委員会事務局指導部 指導企画課 主席指導主事 木村 典明 氏

15:10～15:35 オリンピック・パラリンピック教育推進事業の概要及び事務手続きについて

横浜市教育委員会事務局指導部 指導企画課 主任指導主事 高橋 義成 氏

横浜市教育委員会事務局指導部 指導企画課 漆畑 優紀 氏

15:35～16:10 オリンピック・パラリンピック教育の取り組み（事例紹介等）

早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター 研究員 岡田 悠佑 氏

16:10～16:30 グループディスカッション

「各学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の推進計画について」

16:30～16:45 質疑応答

開会行事では、横浜市教育委員会事務局指導部指導企画課の木村典明氏より挨拶がありました。

次に、横浜市教育委員会事務局の高橋義成氏より、本事業概要の説明がありました。横浜市では、既に、「ようい、どん！スクール」（組織委員会）への参加や学校や様々な研究会へのオリンピック・パラリンピアン等の派遣などの事業を行っていましたが、本事業に参加することで、更なる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への機運の醸成や大会を契機としてスポーツの価値への理解を深めることでこれからの社会を担う人材の育成を目指していきたい、ということでした。また、先進的にオリンピック・パラリンピック教育を推進している東京都の事例も紹介されながら、具体的に本事業の進め方について説明がありました。さらに、横浜市では、本事業への関心を本年度の推進校以外の学校にも広げていくために、今年度末に横浜市の全校を集めた報告会の実施を計画している、ということでした。

最後に、事務担当の漆畑優紀氏から、経費使用上の注意等の説明がありました。



高橋 義成 氏



会場の様子

続いて、本センター研究員の岡田悠佑から、「オリンピック・パラリンピック教育の取り組みについて」というテーマで、本事業の概要や他関係団体のオリンピック・パラリンピック教育関連の取り組みの紹介、さらには、本事業におけるオリンピック・パラリンピック教育の進め方などについて実践例も交えて説明がありました。オリンピック・パラリンピック教育には、2つの学び（オリンピック・パラリンピックに「ついでに学ぶ」、オリンピック・パラリンピックを「通して学ぶ」）があり、それらを各校で実現するためには、各校の目標や内容とオリンピック・パラリンピック教育の目標や内容を組み合わせ、各校オリジナルのオリンピック・パラリンピック教育の計画をたてる必要がある、とのことでした。また、実際に実践をする際には、オリンピック・パラリンピアンへの講演や実技指導をメインにしたときに、その前後にどのような指導を行うかによって子ども達への影響は大きく変わってくる、ということでした。そして、事前、事後の指導として特異な実践を行った事例を中心に、昨年度の、本センターの担当した6地域（札幌市、岩手県、静岡県、岐阜県、広島県、熊本県）で取り組まれた実践を紹介されました。また、実際に授業等で活用できる「オリンピック・パラリンピックノート」（本センター）、「オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料」（スポーツ庁）、「I'm POSSIBLE」（日本パラリンピック委員会、日本財団パラリンピックサポートセンター）、さらに本センターで昨年度作成したデジタル教材「夢に向かって 車いすアスリートの挑戦」（本センター）というパラリンピアンへの副島正純氏を事例としたパラリンピック教育のための教材の紹介が行われました。最後に、推進校の先生方にテーマや校種に応じて分かれてもらい、現段階で計画している本年度の各校のオリンピック・パラリンピック教育の取り組みについて情報共有をしていただきました。質疑応答では、経費の具体的な使用方法や東京2020大会のエンブレムの使用方法などについて質問がありました。



グループディスカッションの様子